

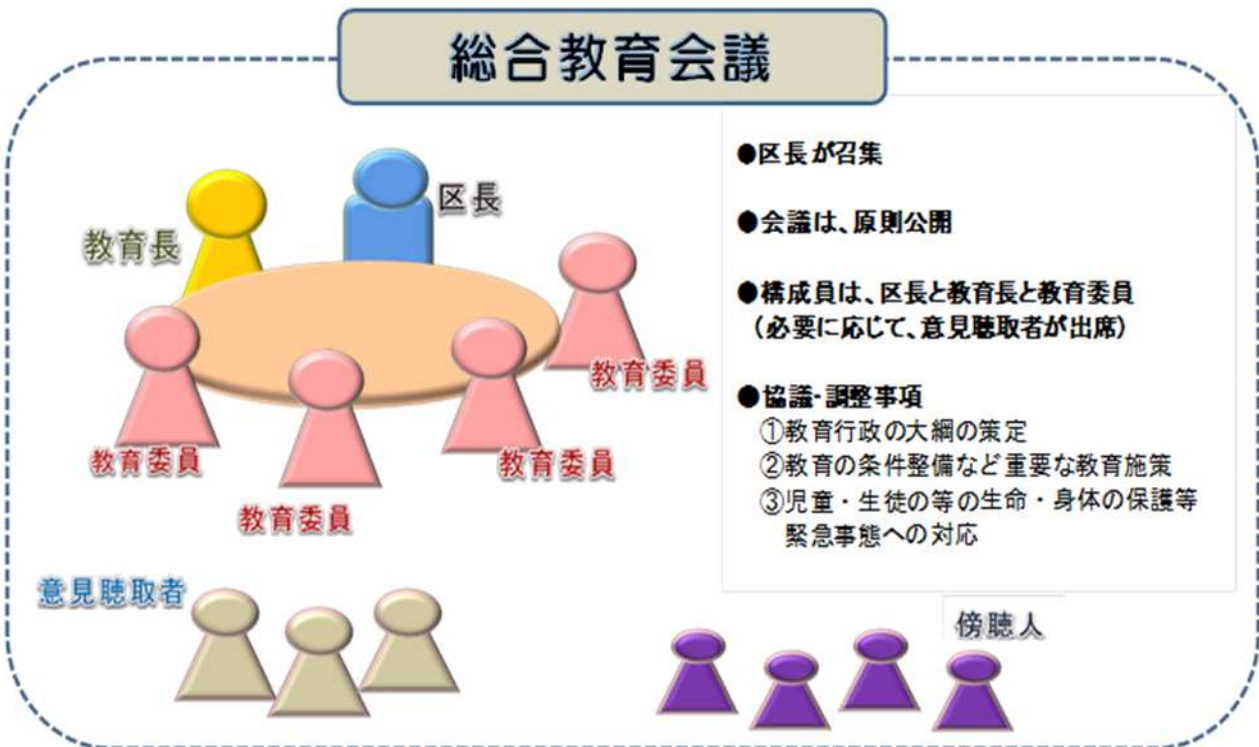
## 教育

### ～多様化する教育課題への対応と教育行政の充実～

- ・ 平成 27 年度から教育委員会制度が変わり、区長が招集する「総合教育会議」が設置されることとなります。
- ・ 区立小学校の児童数は約 3 万 3 千人前後、区立中学校の生徒数は約 1 万 4 千人前後で、ほぼ横ばいとなっています。
- ・ 全国学力・学習状況調査結果の平均正答率は、区立小学校・中学校とも、東京都・全国の平均を上回っています。
- ・ 練馬区では小中一貫教育の研究や実践を進めています。
- ・ 不登校の小学校児童はやや増加、中学校生徒は微減傾向にあります。

新しく設置される総合教育会議等を通して、練馬区の教育をさらに充実していく必要があります。また、子どもたちを取り巻く様々な問題に対応しながら、学力の向上など、教育の質を高める取組が求められています。

総合教育会議イメージ図



[ 出典 ] 練馬区教育振興部資料

児童数の推移（区立小学校）

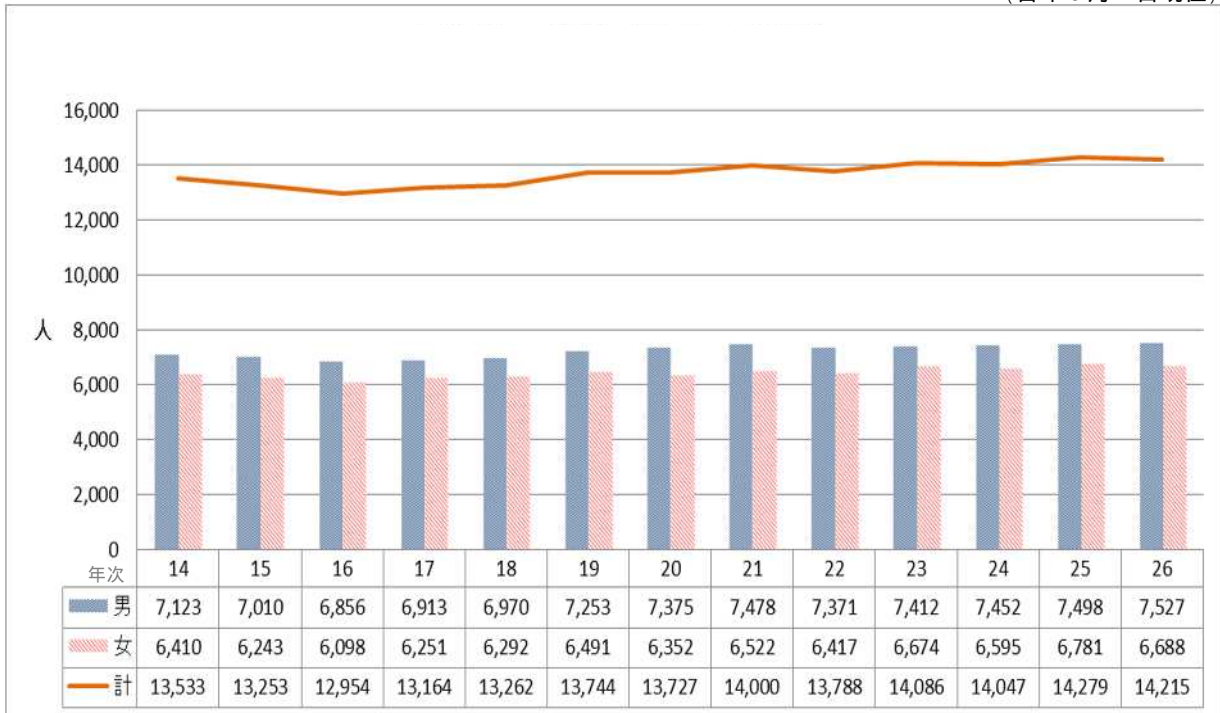
（各年5月1日現在）



[ 出典 ] 練馬区教育振興部資料

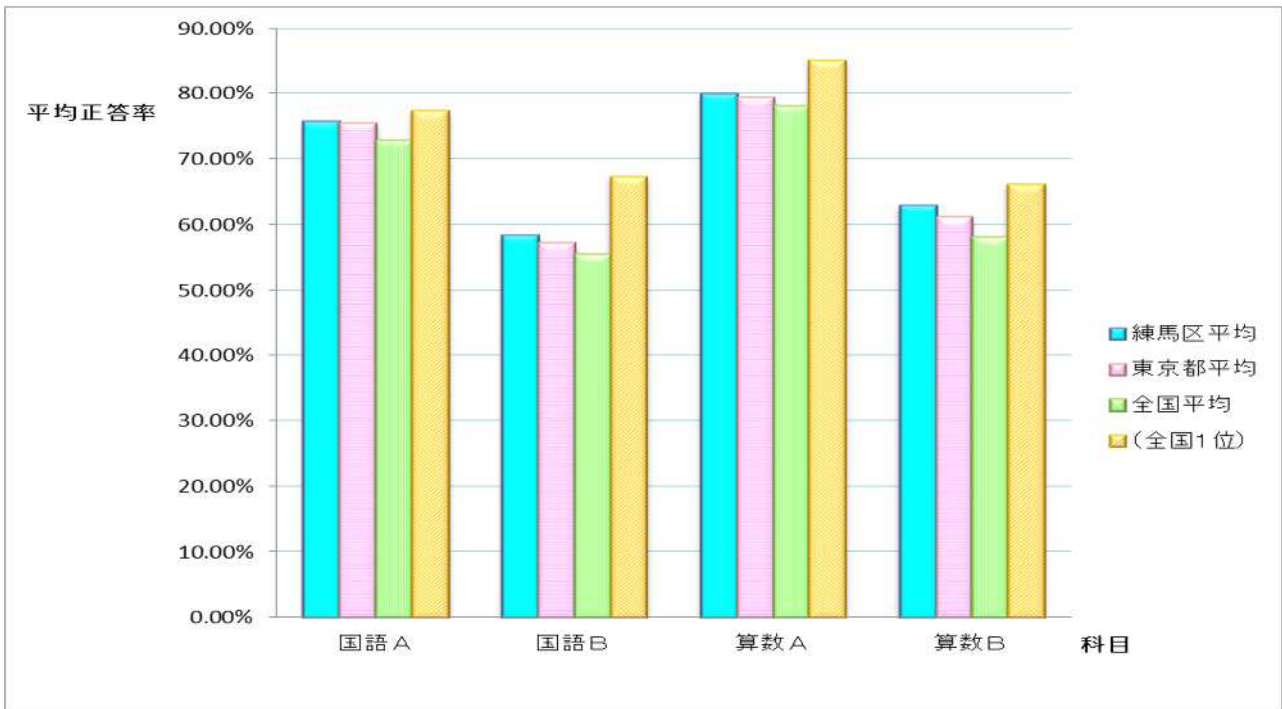
生徒数の推移（区立中学校）

（各年5月1日現在）



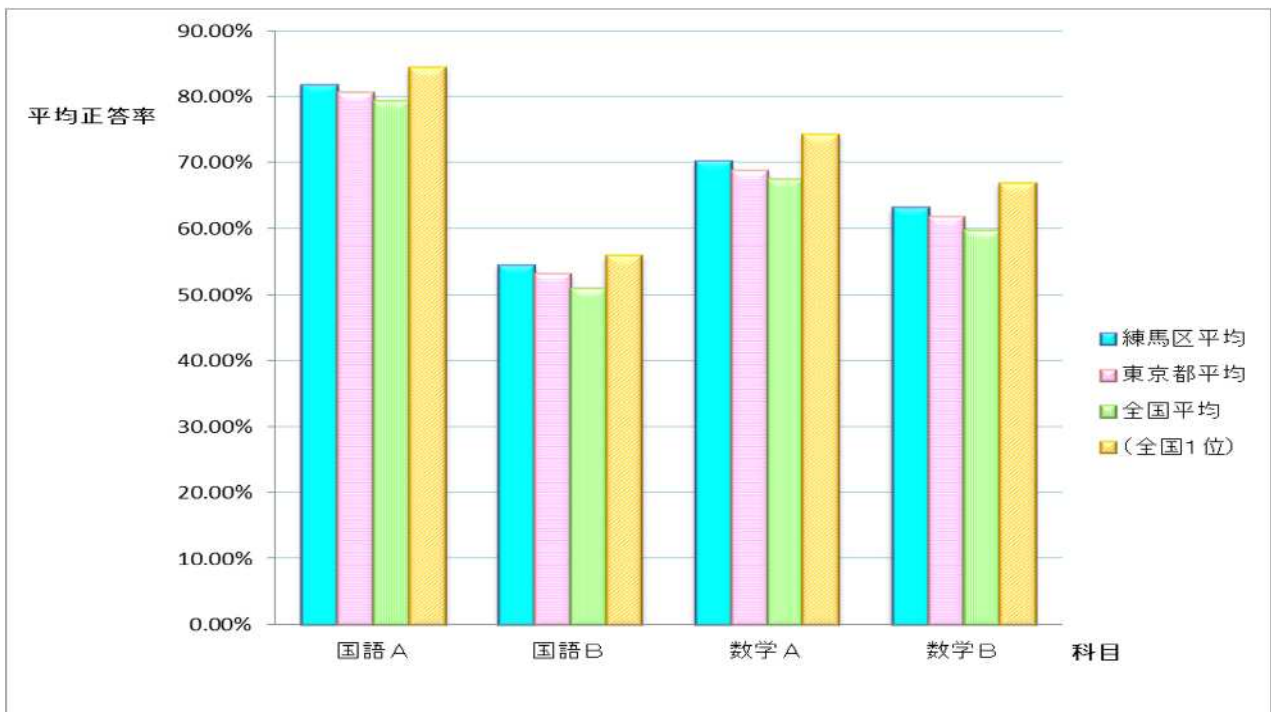
[ 出典 ] 練馬区教育振興部資料

平成 26 年度全国学力・学習状況調査結果（平均正答率）（区立小学校）



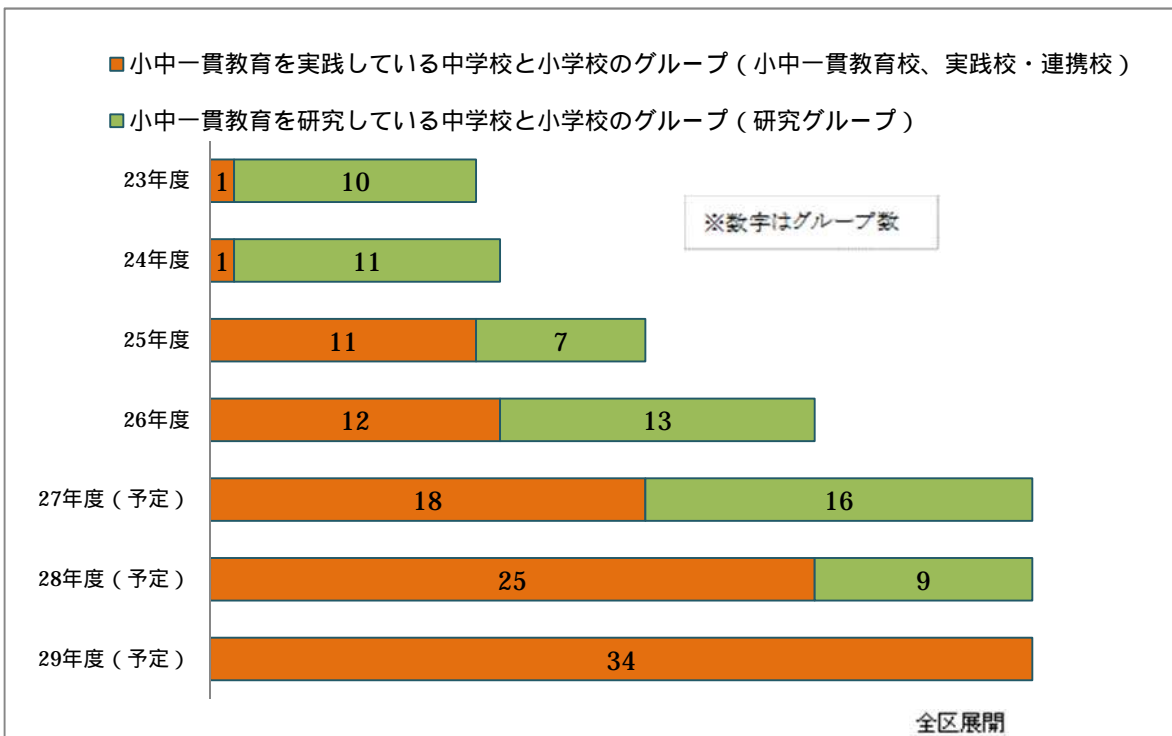
[ 出典 ] 練馬区教育振興部資料

平成 26 年度全国学力・学習状況調査結果（平均正答率）（区立中学校）



[ 出典 ] 練馬区教育振興部資料

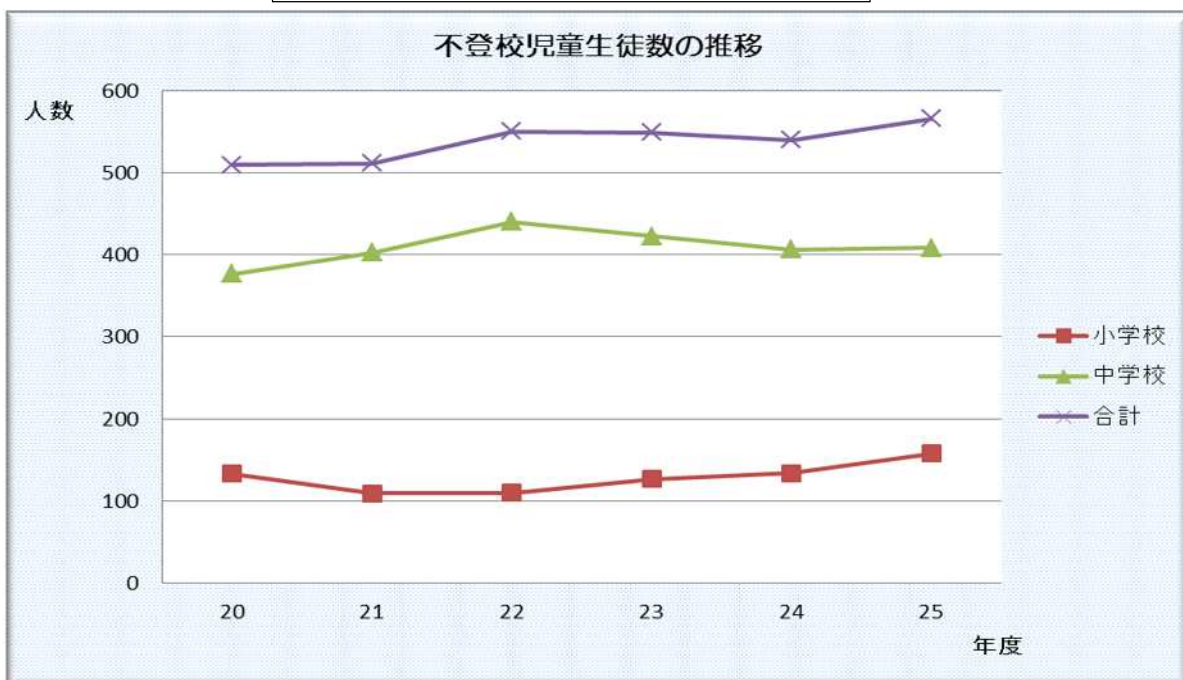
### 小中一貫教育の推進状況



[ 出典 ] 練馬区教育振興部資料

※練馬区では、中学校1校と近隣の小学校1～3校でグループを作って、小中一貫教育を進めています。  
 研究グループは2年間の研究を経て実践校に移行します。距離が離れていて直接的な交流が困難な小学校では、連携校として、実践校の取組を参考にして取り組む場合もあります。

### 不登校の状況



[ 出典 ] 練馬区教育振興部資料